

● 被災地設営キャラバンの経路



● 5/7 神戸発

Tetsuya Japan
株式会社 テツヤ・ジャパン

● TECHNO PROTO
株式会社 テクノプロト

● 5・8 裾野発



● 5/10 釜石 設営



● 5/9 陸前高田 設営

● 5・8 夕 気仙沼 材木積み込み



● 5/11 石巻 設営

■現地設営 陸前高田

- 工法名に付くDIYの考えから被災者自身の参加を前提としました。
- 家を失い、家族を亡くした人たちですがドームが建ち上がると笑顔がこぼれます。

●5月9日・陸前高田市・消防団と



*消防団仮駐所予定地にボランティア暫治施設として設置されました。



- *大工経験者がいると要領の理解が早く短時間で完成します。3現場平均は約6時間でした。
- *加工済みキットなら3時間でしょう。

■現地設営 釜石・石巻



●5月10日・釜石市・仕事復興を願う大工さんと(関西建築家ボランティア支援)



*このドーム設営の山場です。平置き状態からドーム自立まで10秒のドラマです。

*ボランティア用施設として使われたあと大工さんの小屋になりました。

●加工済みキットの実験を兼ねました。改善点が分かりました。

●5月11日・石巻市・ボランティア団体と



*数十人のボランティア団体のキャンプサイトで食糧庫として使われます。もう一台分の材料を届けてきましたが素人には思えないボランティアが完全に作り方を習得してくれたのでうまく立ちます。



●玄人はだしの有能なボランティアたちが突に丁寧な仕事をします。もう1棟は指導無しで設営するでしょう。